

神戸有機農業者CSA推進協議会（兵庫県神戸市）

【取組の特徴】

- ・ CSAの導入・推進に向けた検討会を実施
- ・ 展示会を通じた企業におけるCSAの取り組みを検討するよう働きかけ
- ・ セミナーを実施することにより、新規参入・転換者を確保でき、有機農業の取組面積が増加。
- ・ 勉強会や料理教室等を賛助企業内で開催することにより、CSAの取組者が増加。

【取組の成果】

- ・ 新規参入者 1 人、転換者 1 人を確保
- ・ 取組面積の増加
H30年4.15ha→R 元年4.85ha等（16%増予定）

【取組のポイント】

- ・ 神戸市内で開催された「国際フロンティア産業メッセ2019」に出展し、兵庫県下の企業に対し、福利厚生として企業で取り組むCSAを提案。（9月）
- ・ 地域の生産者30名を対象にCSAの歴史や産消提携について計 2 回セミナーを実施。（10月、1月）
- ・ 地域の生産者30名を対象に海外のCSAの現状やCSAの展望について計1回セミナーを実施（11月）
- ・ 「（株）フェリシモ」においてプレゼンテーションを計2回実施（7月、8月）
- ・ 「（株）神戸製鋼所」とファームツアーをナチュラリズムファームで実施（12月）



（展示会出展の様子）



（セミナーの様子）



（プレゼンの様子）

企業と農家によるCSA (野菜から生まれるコミュニケーション)



令和2年1月31日（金）
神戸有機農業者CSA推進協議会
会長 大皿 一寿

事業の取り組み

01

検討会の実施

02

展示会への出展

03

CSAセミナー

04

企業とのCSA

05

大麦栽培の実証

1. 検討会の実施

- ・協議会メンバーで6回実施
- CSAの導入・推進に向けた方法を考える



2. 国際フロンティア 産業メッセ2019に出展

- 企業と農家によるCSA

（地域農家と企業が作る社員の健康とCSRの向上につながる取り組み）

